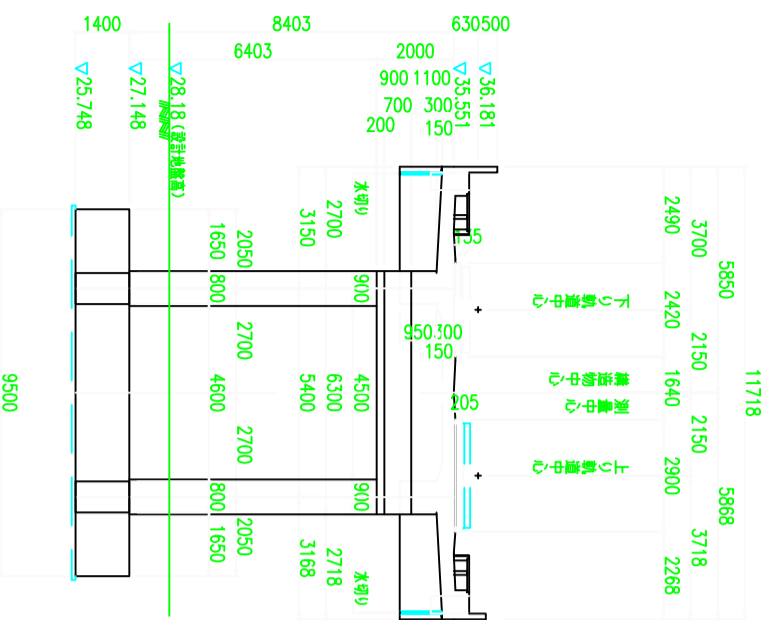
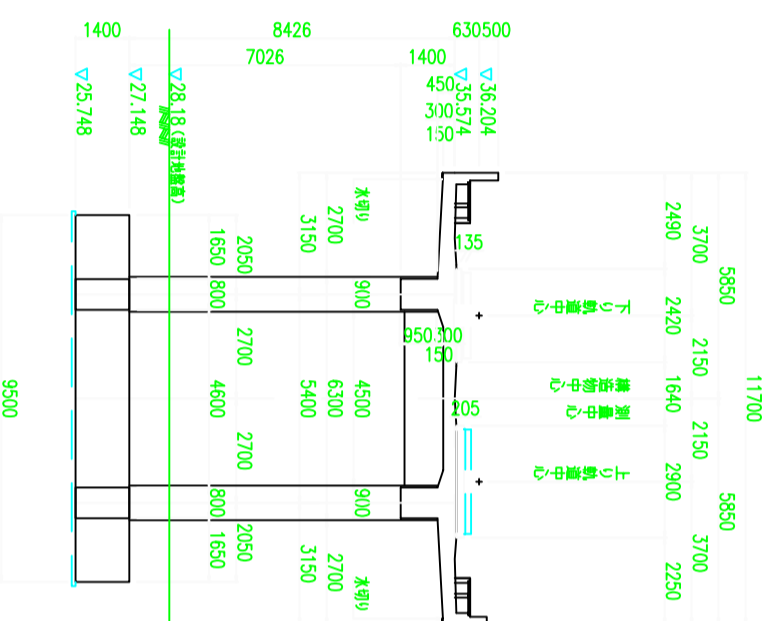


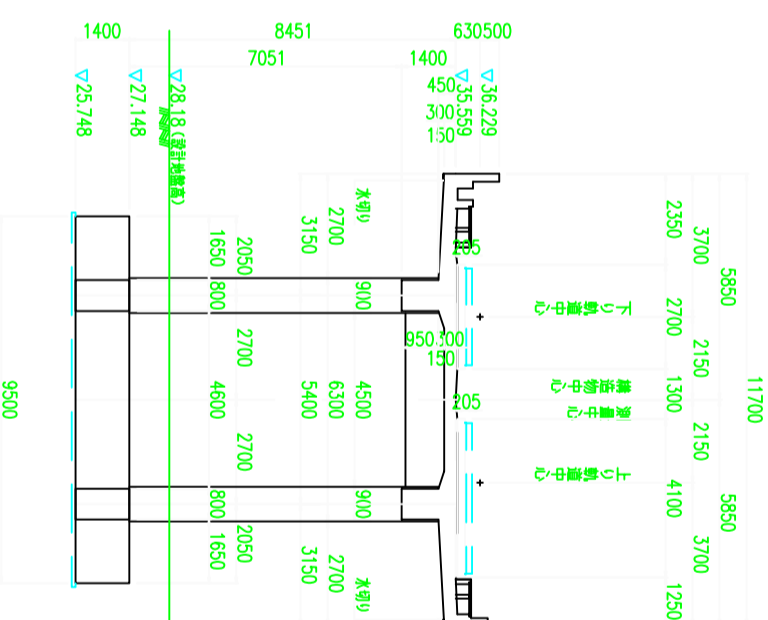
断面 A-A



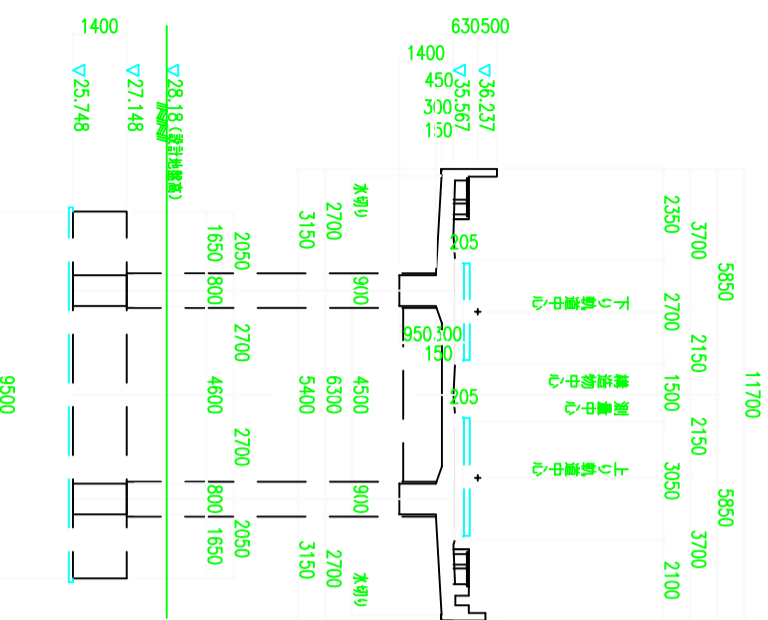
断面 B-B



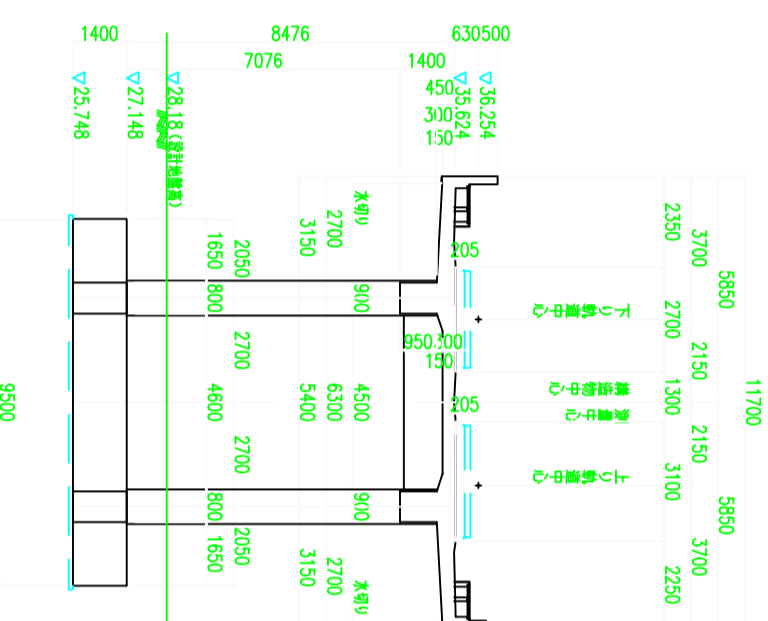
断面 C-C



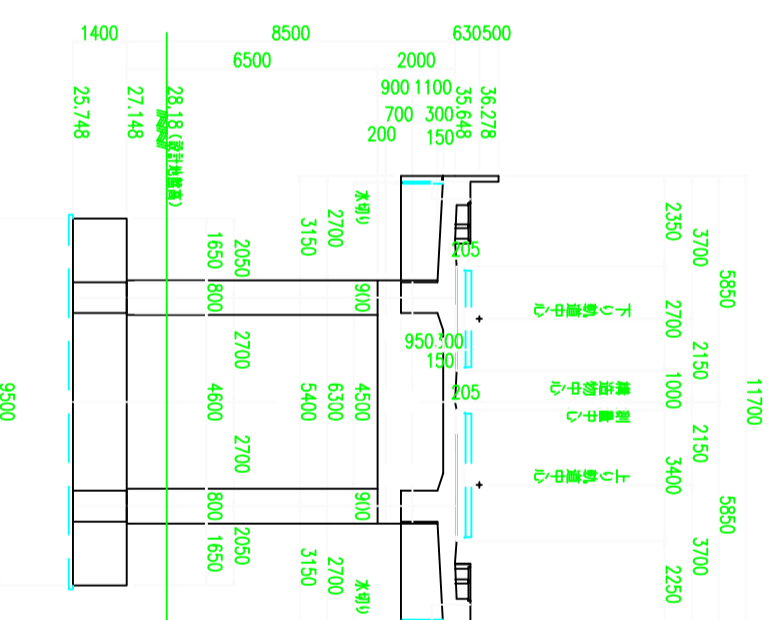
断面 D-D



断面 E-E



断面 F-F



線名	九州新幹線西九州ルート
構造形式	複線用ダブルバース式ラーメン高架橋
橋長	40m (4径間)
高架橋の高さ	地中梁天端～スラブ上面 8.403m～8.500m
設計列車荷重	標準列車荷重 P-16, V=260km/h
設計列車荷重	標準列車荷重 M-18, V=200km/h
曲線半径	設計半径: 設計半径
線形	上り2.5/1000
線形	合成スラブ直接軌道
設計耐用期間	100年
設計指定地震動と耐震性能	L1地震動 (スベクトルII) 耐震性能 II
耐震性能	計算された地震区分 一般の環境 G2地震
構造物の環境条件	一般の環境
温度変化	ラーメン: ±10℃
乾燥収縮	上層梁: 150x10 ⁻⁶ 地中梁: 75x10 ⁻⁶
振動のカぶり (埋地)	スラブ・梁 柱
部材	50mm以上 60mm以上 50mm以上
設計基準強度	24 N/mm ² 24 N/mm ² 24 N/mm ²
コンクリートの種類	普通 / 高圧 (B) 普通 / 高圧 (B) 普通 / 高圧 (B)
部材の種類	普通 普通 普通
部材の最大寸法	25 mm 25 mm 40 mm
スラブの断面	12±2.5cm 12±2.5cm 8±2.5cm
空気量の断面	4.5±1.5% 4.5±1.5% 4.5±1.5%
最大水セメント比	55% / 47% 55% / 55% 55%
単位体積の上層	175 kg/m ³ 175 kg/m ³ 165 kg/m ³
部材	スラブ・梁 柱・地中梁・ラーメン
部材	SD345 SD390
設計引張強度	490 N/mm ² 560 N/mm ²
設計引張圧縮強度	345 N/mm ² 390 N/mm ²
適用設計標準	コンクリート(旧) 鋼筋(旧) 鋼管(旧) 鋼管(旧)

- 施工上の注意事項
1. ベッド・スラブは土壌層のかわりの部分に確実に敷設すること。
 2. 養生は型枠をははずした後で開始し、所定の期間の養生を行い、かつ雨れ防止に努めること。
 3. ストラー用の養生は養生の前後には、雨水が溜まらないように水を捨てる必要はない。
 4. 水切は、養生下面、養生養生の下面に設けること。
 5. 養生養生は、養生養生の下面に設けること。
 6. 養生養生のフッカー等は、養生養生の下面に設けること。
 7. 養生養生のフッカー等は、養生養生の下面に設けること。
 8. 養生養生のフッカー等は、養生養生の下面に設けること。
 9. 断面には1/40以上の鉄筋を設けること。
 10. プレキャスト・コンクリートは、コンクリートである。
 11. 養生養生は、コンクリートである。
 12. 支持地盤の設計用土質は、設計用土質(SBPT)の結果を用いている。
 13. 地中梁およびスラブのコンクリートは、高圧 (B) を優先すること。
 14. 鉄筋の断面は、設計用土質を参照すること。